医労連共済

医労連共済 加入拡大・推進ニュース
2017年10月25日発行 / 日本医労連共済事業局

共済説明会で仲間づくりを広げよう！

日本労働・労の拡大月間での奮闘がございます。7月以降、労働労に新しい仲間1,258人を迎えています。労の拡大月間終了時までに6,000人の仲間を迎えるためにも、「助け合いの労働連共済」を職場の仲間に知らせ、組合拡大をすすめましょう。

共済説明会開催（30分程度）で参加者へ500円/1人の交付金もです！非組合員でも対象になります。一人でも多くの職員へ呼びかけ、組織の拡大・強化をすすめましょう。

説明会（30分程度）開催で参加者に500円/1人の交付金がです！
お葉子・ほけ、マイなどで気軽に組合カフェも古いですね。

組合員の安心・安全の選択肢を増やしたい！
全労働下関・全労働山口が“団結共済”をはじめました！

山口県労働連は、この間「組織拡大・共済推進会議」を開催し、共済推進で組織の拡大・強化を図っています。また、労働連共済に取り組んでいない組織にも呼びかけ、「働くかなかまの安全・安心は労働連共済で」「休業保障があるのは労働連共済ならでは」と呼びかけていました。

全労働下関・全労働山口の役員・書記さんは、県労働連の共済会議や労働連共済全国交流集会などに参加する中で、労働連共済の制度・設計、特徴を理解し、「組合員が病気などで困った時に、いろんな選択肢の中から“働くかなかでの安心”を選べるようにすることが大切」と考え、今回、団結共済をはじめることを機関決定しました。

組合員の“福利厚生の充実”も要求実現です。組織一律・慶弔共済に取り組みなどでも、組合員に絞りの見える化をすすめましょう！

JCHO四日市でも「秋の共済説明会」～新しい担当者もできました！

10月20日のJCHO四日市支部は、①共済加入者推進、②既加入者の疑問点への対応、増口推進で「共済説明会」を開催しました。新しく担当になった福田さんは、「これまで共済給付で助けてもらいました。その喜びを多くの人に伝えていきたい」と抱負を語っていました。